

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 9/25)

採取場所	福島第一 物揚場前海水 [*]				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		福島第一 1号機取水口 (遮水壁前)		福島第一 2号機取水口 (遮水壁前)		福島第一 4号機スクリーン海水		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成26年9月24日 6時51分		対象外		平成26年9月24日 7時08分		平成26年9月24日 7時20分		平成26年9月24日 7時17分		平成26年9月24日 7時12分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	-	-	10	0.17	14	0.23	13	0.22	110	1.8	60
Cs-137 (約30年)	5.2	0.06	-	-	26	0.29	34	0.38	41	0.46	310	3.4	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約7Bq/L、Cs-134が約2Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

* シルトフェンス開閉を行った日は、開閉実施後にもサンプリングを実施。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/2 >

(データ集約 : 9/25)

採取場所	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)		福島第一 港湾口 *				福島第一 6号機 *						炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成26年9月24日 7時15分		対象外		対象外		対象外					
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	21	0.35	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	58	0.64	-	-	-	-	-	-					90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約3Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

* 一回 / 週の頻度でサンプリング実施 (港湾口についてはシルトフェンスの開閉, 及び港湾内被覆工事を行った日にもサンプリング実施)。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果<1/2>

(データ集約：9/25)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年6月9日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	2.7	0.03	90
H-3 (約12年)	ND	-	60,000
全	ND	-	-
全	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	2.4	0.08	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、6月10日公表。H-3については、6月13日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約2.2Bq/L, Cs-134が約2.2Bq/L, H-3が約110Bq/L, 全 が約2.4Bq/L, 全 が約18Bq/L。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果<2/2>

(データ集約：9/25)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年7月7日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.3	0.06	60
Cs-137 (約30年)	14	0.16	90
H-3 (約12年)	200	0.00	60,000
全	ND	-	-
全	78	-	-
Sr-90 (約29年)	44	1.5	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、7月8日公表。H-3については、7月11日公表。

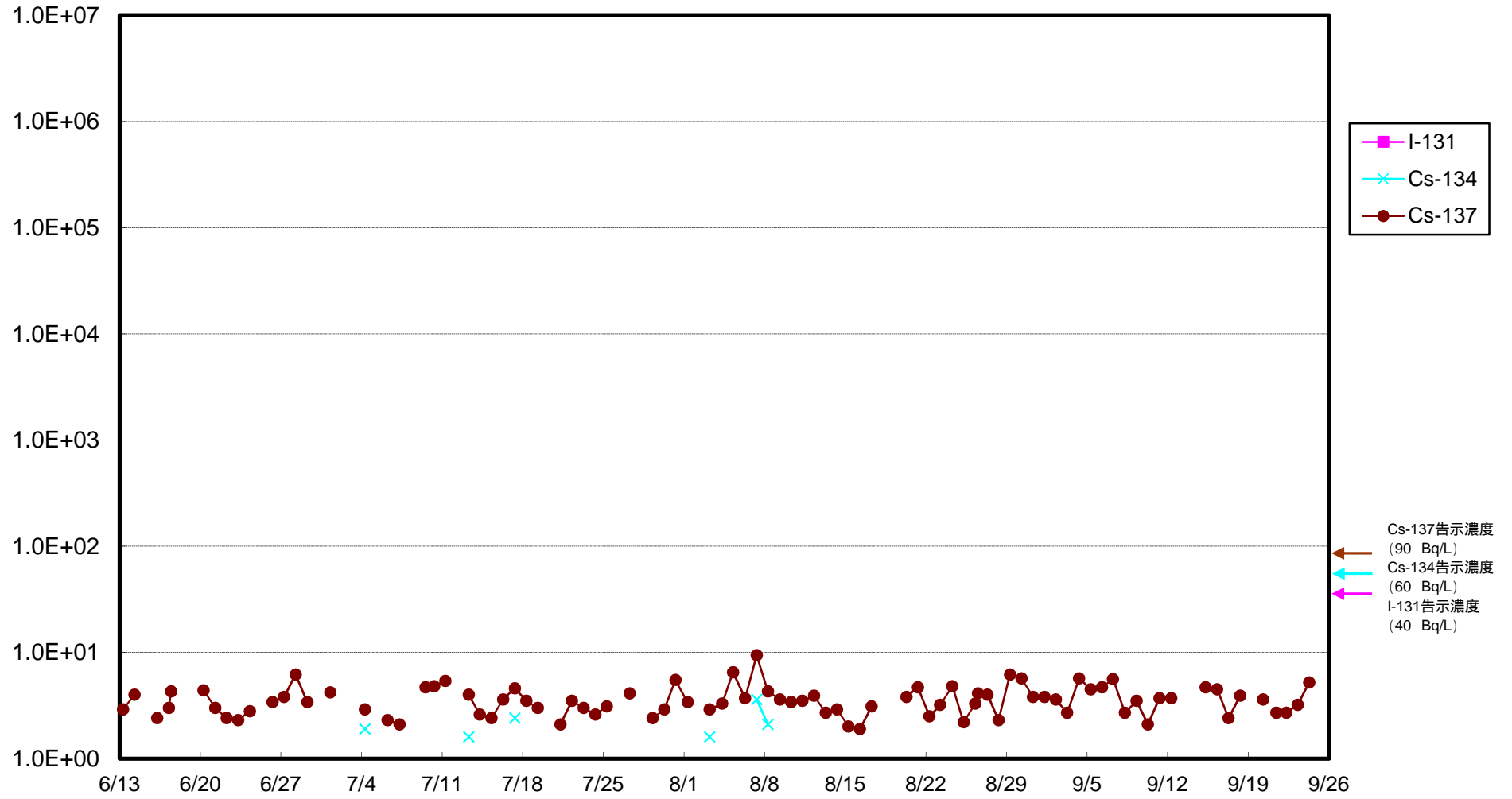
本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.6Bq/L, 全 が約2.6Bq/L。

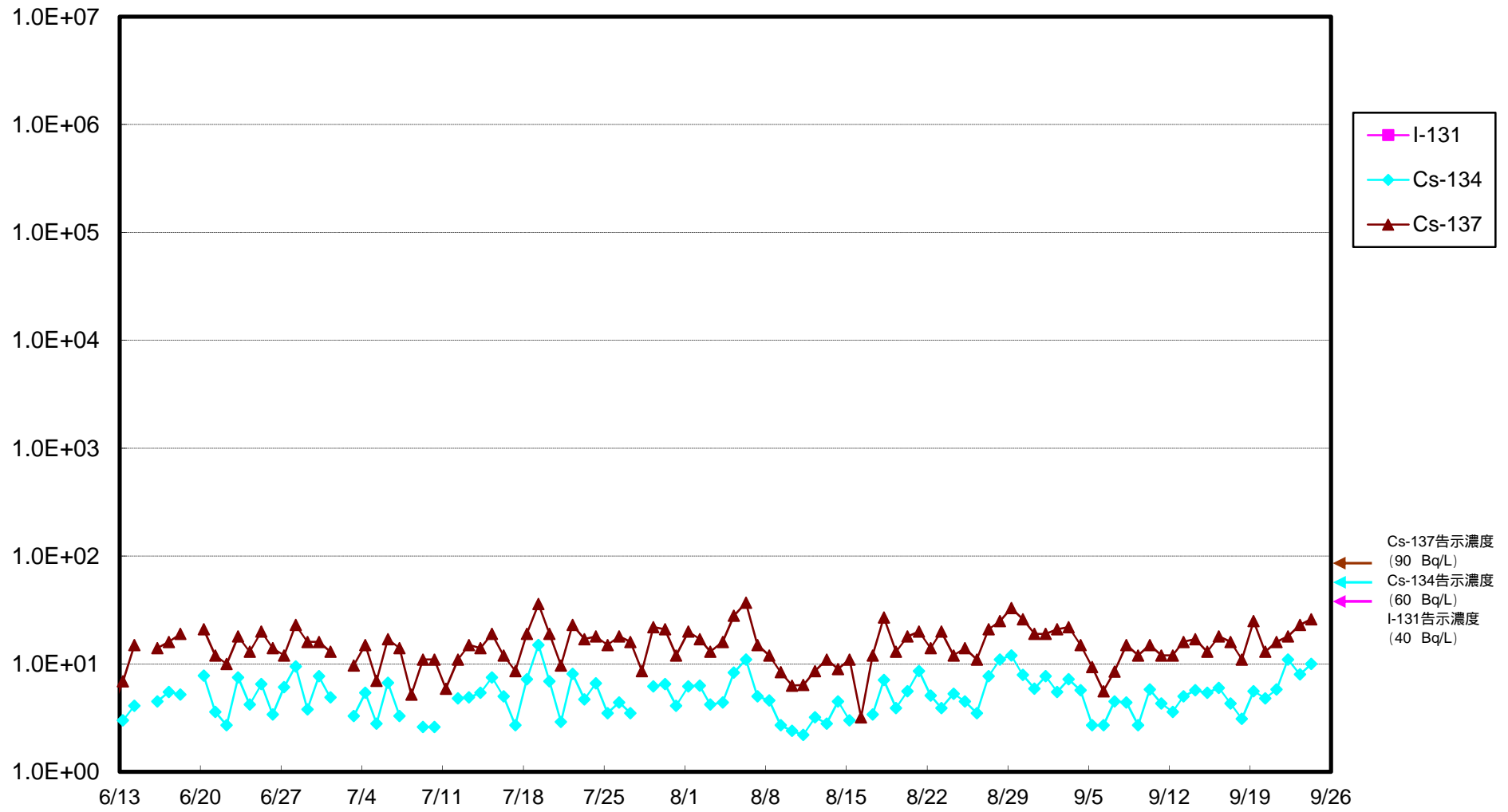
(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

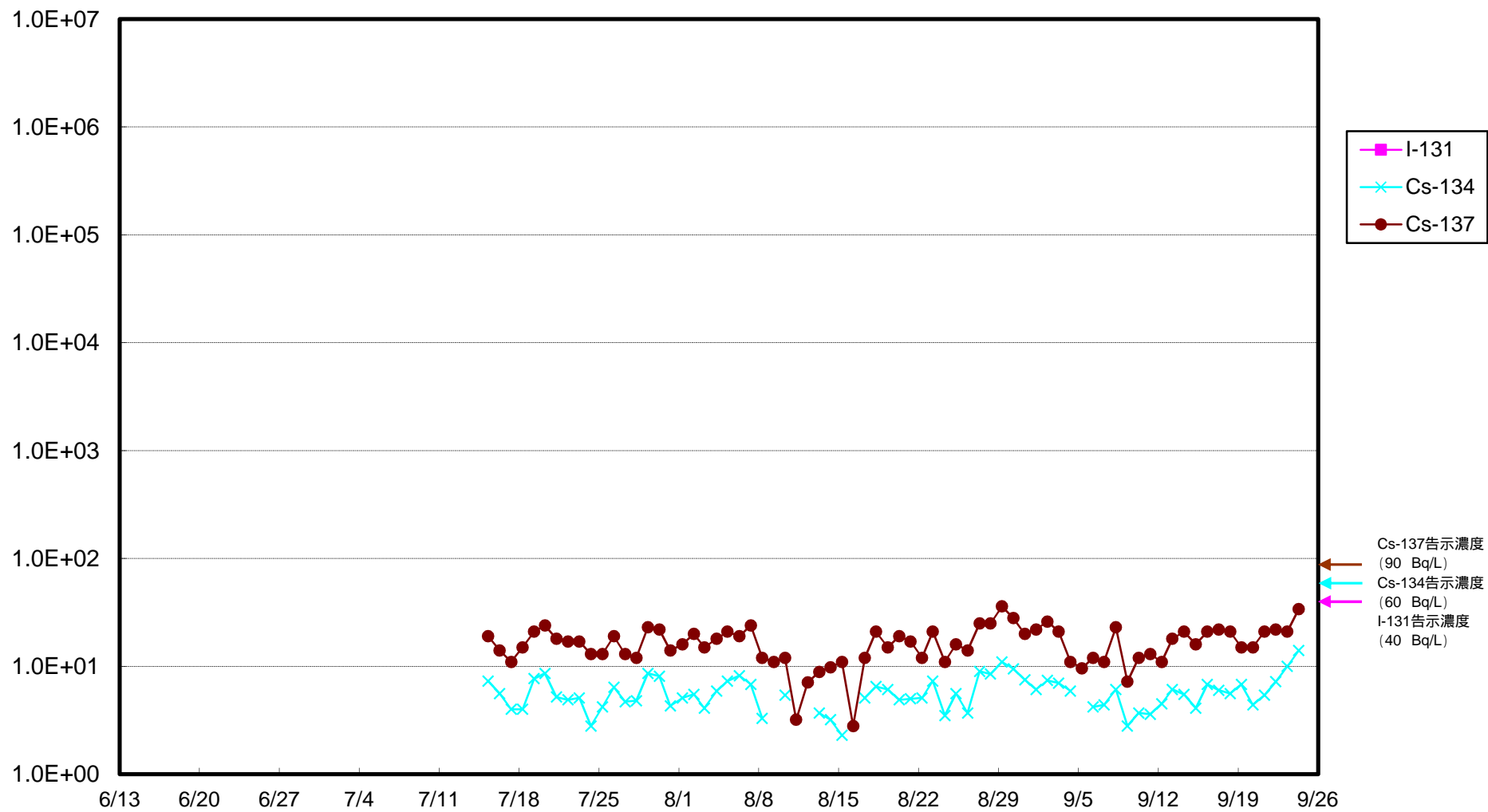
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



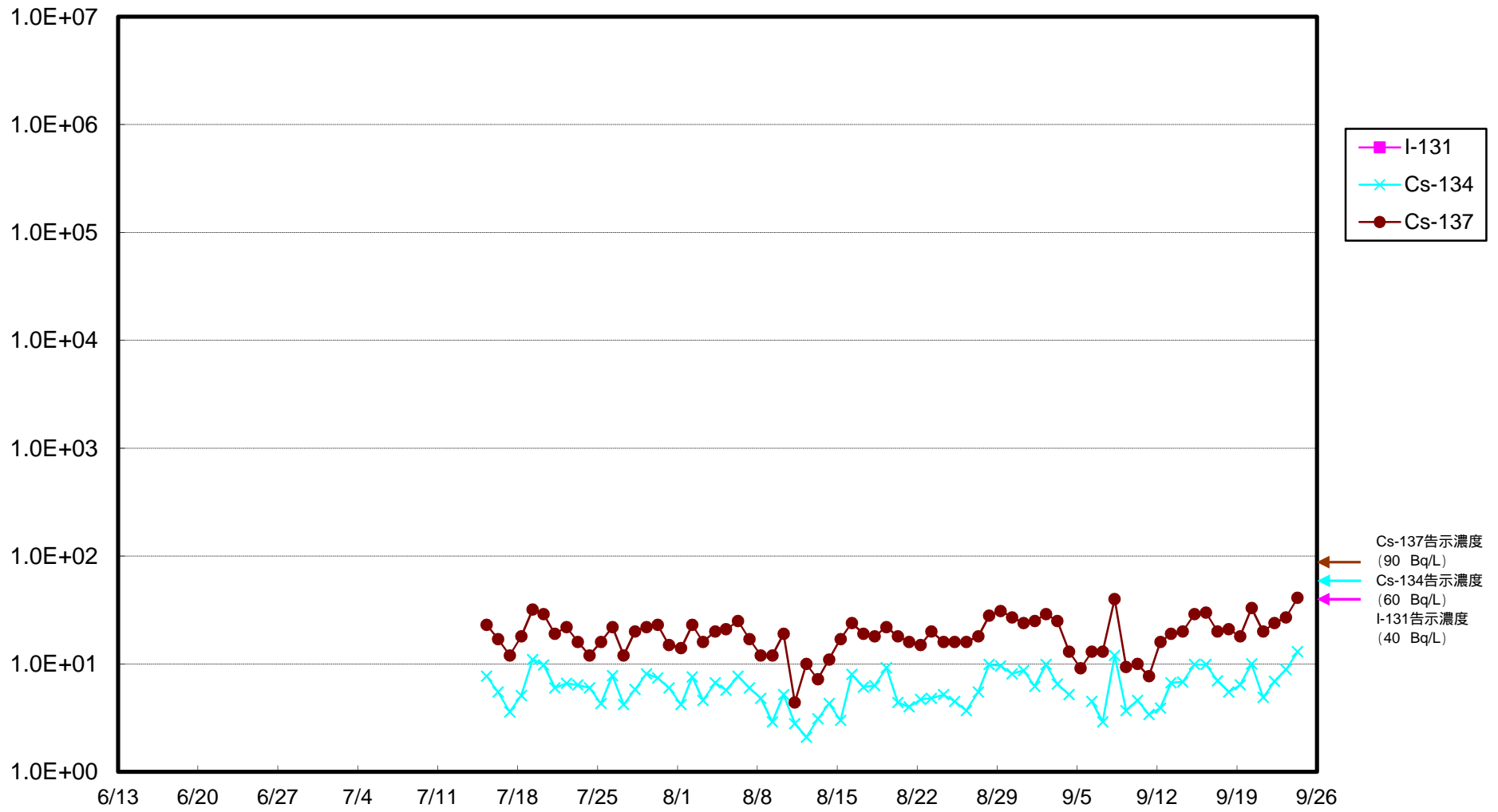
福島第一 1~4号機取水口内北側海水(東波除堤北側)放射能濃度(Bq/L)



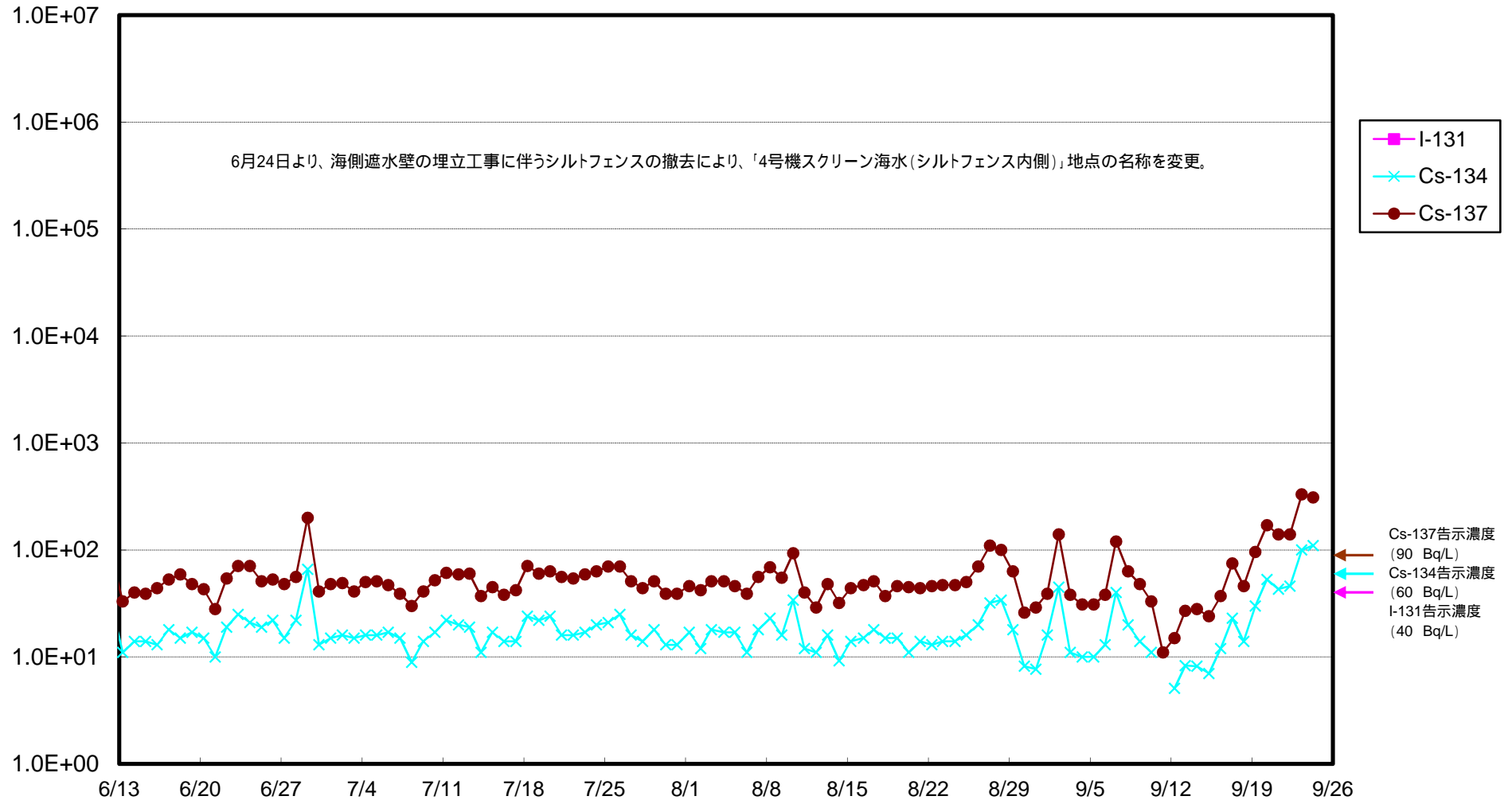
福島第一 1号機取水口(遮水壁前)海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 2号機取水口(遮水壁前)海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 4号機スクリーン海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 1~4号機取水口内南側(遮水壁前)海水放射能濃度(Bq/L)

